2026年6月14日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
8,695万kW
19時、86,946 MW（10エリア同時刻合計）

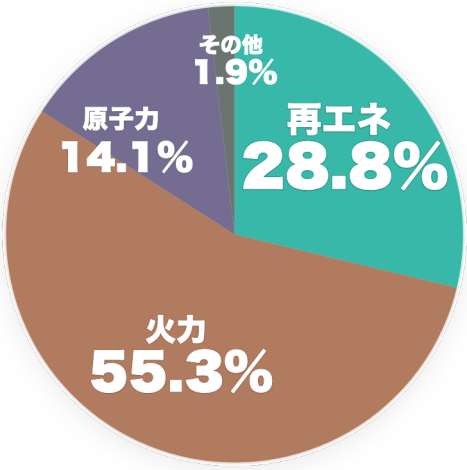
☀ 太陽光ピーク
3,253万kW
11時、32,529 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
97万kW
16時30分、973 MW

◇ 再エネ最大需要比
52.9%
11時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
71.1 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
48.3 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 52.0%

34.0 GWh

出力抑制量

21.4 GWh

最大: 東北 17.9 GWh

揚水・蓄電の充電

82.1 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、18:30に2,908万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで52.0%でした。
- 出力抑制は北海道、東北、関西、中国。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**28.8%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**545 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**1,895 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**52.9%**	11時
出力抑制量	**21.4 GWh**	最大: 東北
揚水・蓄電の充電	**82.1 GWh**	発電構成比には含めない

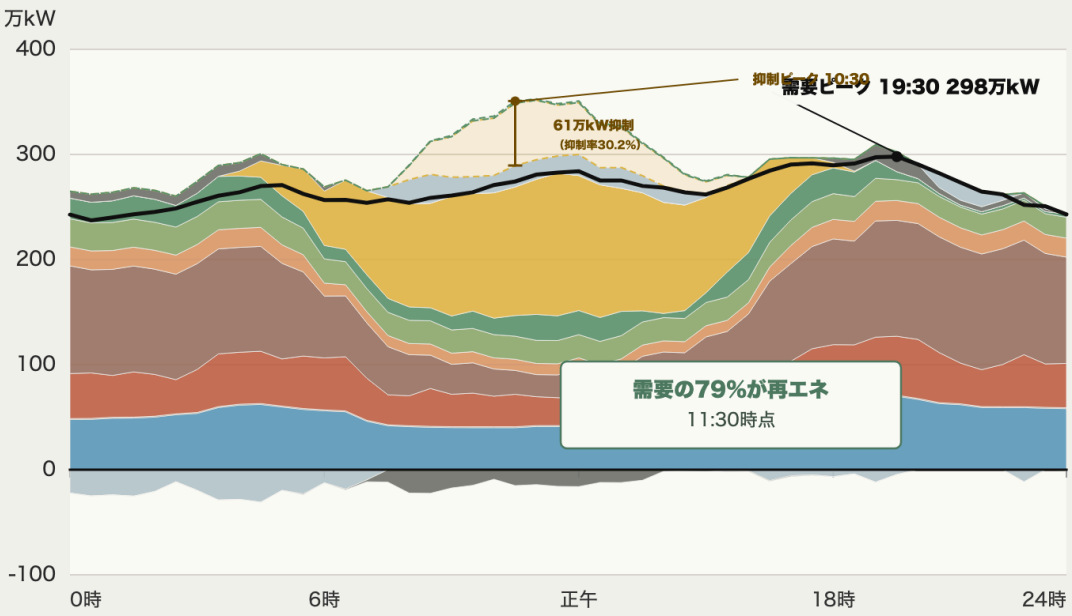
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**52.0%**	**34.0**	**3.0**	**送電 0.3**
東北	**42.6%**	**94.8**	**17.9**	**送電 48.3**
東京	**21.5%**	**120**	**0.0**	**受電 71.1**
中部	**31.3%**	**79.5**	**0.0**	**受電 23.5**
北陸	**42.5%**	**28.8**	**0.0**	**送電 11.6**
関西	**23.7%**	**62.5**	**0.1**	**受電 46.2**
中国	**23.1%**	**34.2**	**0.4**	**送電 21.0**
四国	**33.9%**	**25.5**	**0.0**	**送電 23.1**
九州	**29.3%**	**63.5**	**0.0**	**送電 17.0**
沖縄	**9.7%**	**2.3**	**0.0**	—

2026年6月14日の供給実績

北海道エリア

再エネ
34.0GWh
（発電電力量ベース52.0%）

北海道エリア 2026年6月14日の供給実績



発電構成比
総発電電力量: 65GWh
(654万kWh)

再エネ	34.0GWh (52.0%)
太陽光	11.8GWh (18.0%)
水力	12.7GWh (19.4%)
風力	3.8GWh (5.8%)
バイオマス	5.5GWh (8.4%)
地熱	0.2GWh (0.3%)
LNG火力	9.4GWh (14.4%)
石炭火力	17.5GWh (26.8%)
石油等火力	3.5GWh (5.4%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	0.9GWh (1.4%)

以下は発電構成に含まれない
揚水・蓄電の充電
連系線受電・送電・その他
需要

出力抑制量 3.0GWh
太陽光 2.9GWh
本来発電可能量の19.7%
風力 0.1GWh
本来発電可能量の2.4%

抑制率=出力抑制量/(発電量+出力抑制量)
出力抑制量: 出力抑制により発電しなかった量

出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
65.4GWh

需要ピーク
19:30、298万kW

連系線・その他
1.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.0GWh

出力抑制
3.0GWh

概況

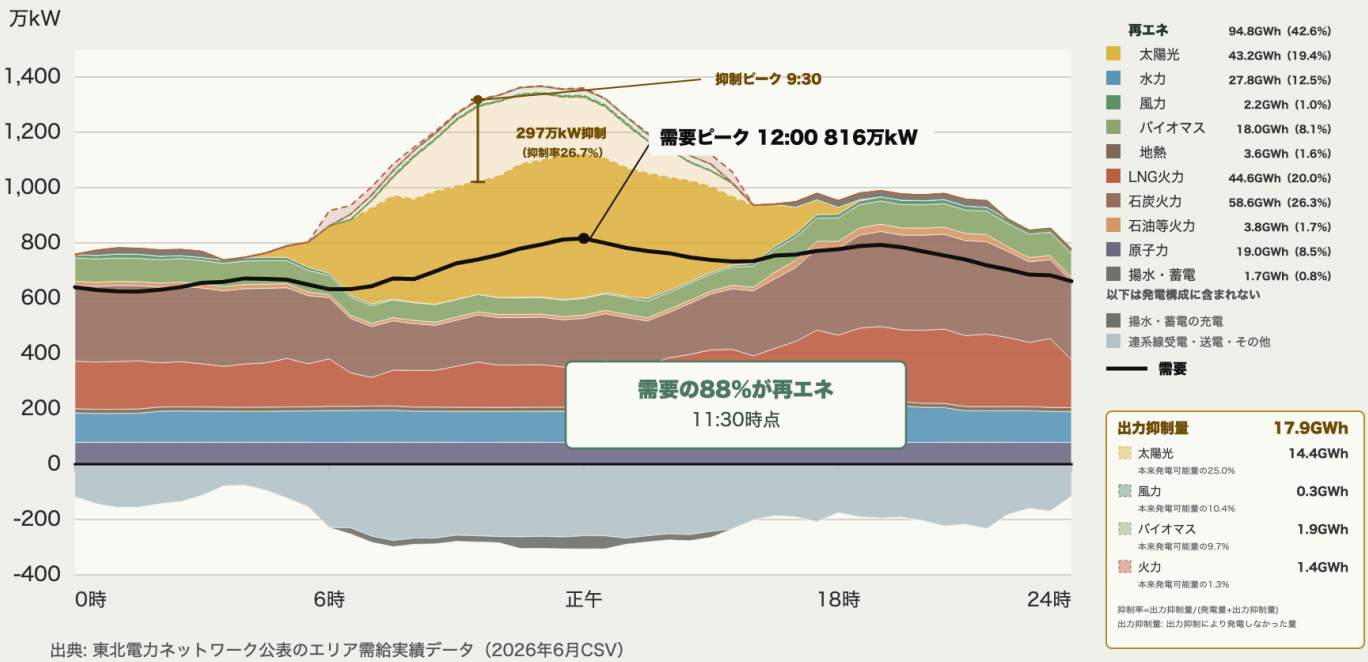
北海道は、太陽光ピーク136万kW、風力ピーク26万kWで、時間別の再エネ最大需要比は79.0%だった。

2026年6月14日の供給実績

東北エリア

再エネ
94.8GWh
（発電電力量ベース42.6%）

東北エリア 2026年6月14日の供給実績



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
222.5GWh

需要ピーク
12:00、816万kW

連系線・その他
48.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電
2.5GWh

出力抑制
17.9GWh

概況

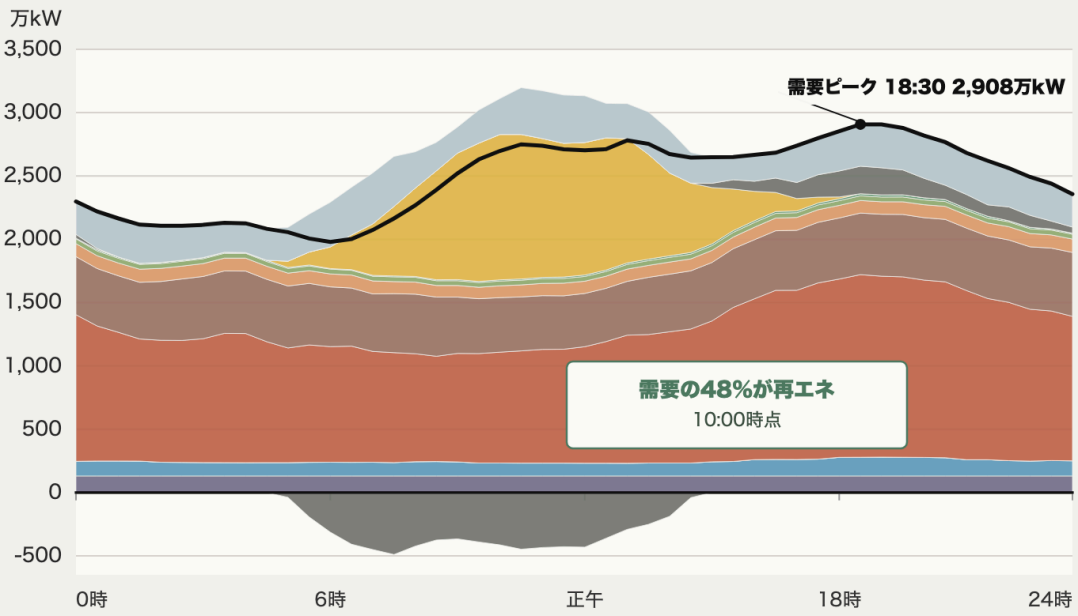
東北は、太陽光ピーク522万kW、風力ピーク16万kWで、時間別の再エネ最大需要比は87.5%だった。

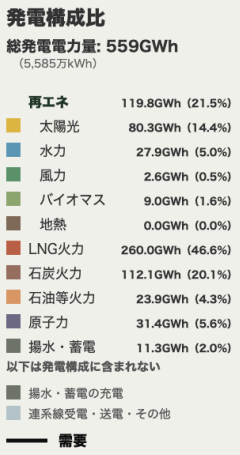
2026年6月14日の供給実績

東京エリア

再エネ
119.8GWh
（発電電力量ベース21.5%）

東京エリア 2026年6月14日の供給実績





出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
558.5GWh

需要ピーク
18:30、2,908万kW

連系線・その他
71.1GWhの受電

揚水・蓄電の充電
33.7GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

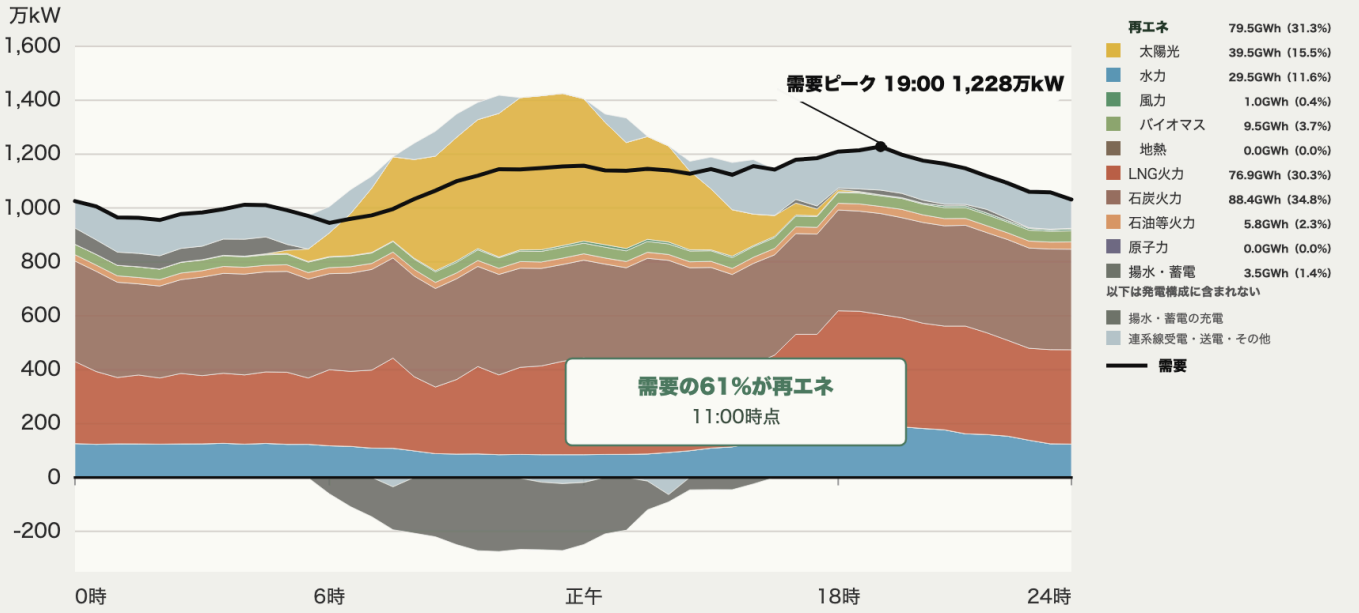
東京は、太陽光ピーク1,148万kW、風力ピーク17万kWで、時間別の再エネ最大需要比は48.1%だった。

2026年6月14日の供給実績

中部エリア

再エネ
79.5GWh
（発電電力量ベース31.3%）

中部エリア 2026年6月14日の供給実績



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
254.0GWh

需要ピーク
19:00、1,228万kW

連系線・その他
24.4GWhの受電

揚水・蓄電の充電
16.9GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

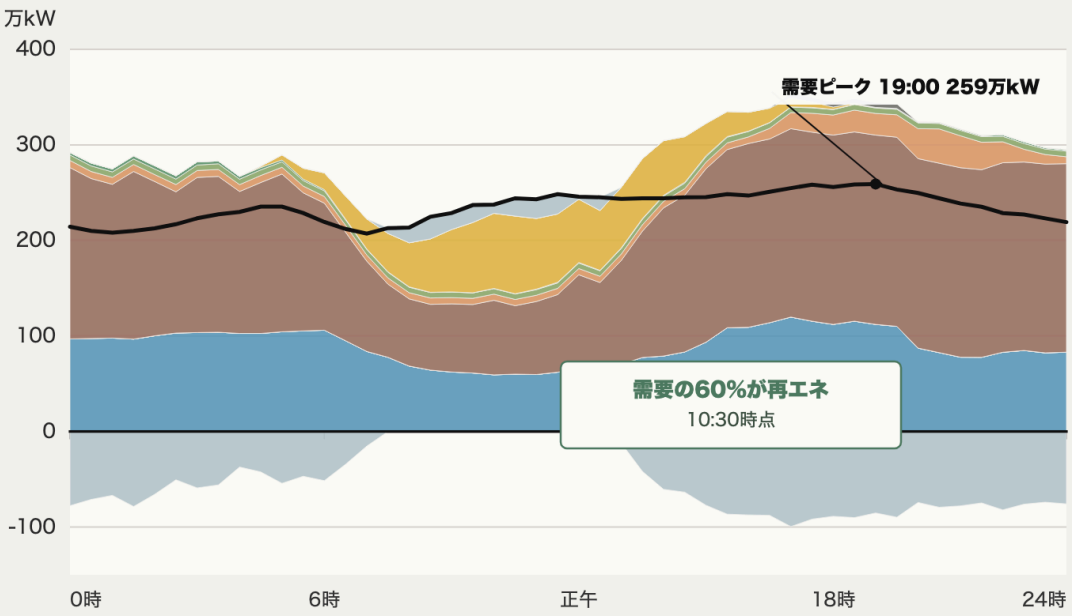
中部は、太陽光ピーク572万kW、風力ピーク9万kWで、時間別の再エネ最大需要比は61.1%だった。

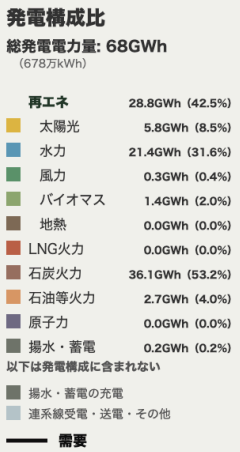
2026年6月14日の供給実績

北陸エリア

再エネ
28.8GWh
（発電電力量ベース42.5%）

北陸エリア 2026年6月14日の供給実績





出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
67.8GWh

需要ピーク
19:00、259万kW

連系線・その他
12.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

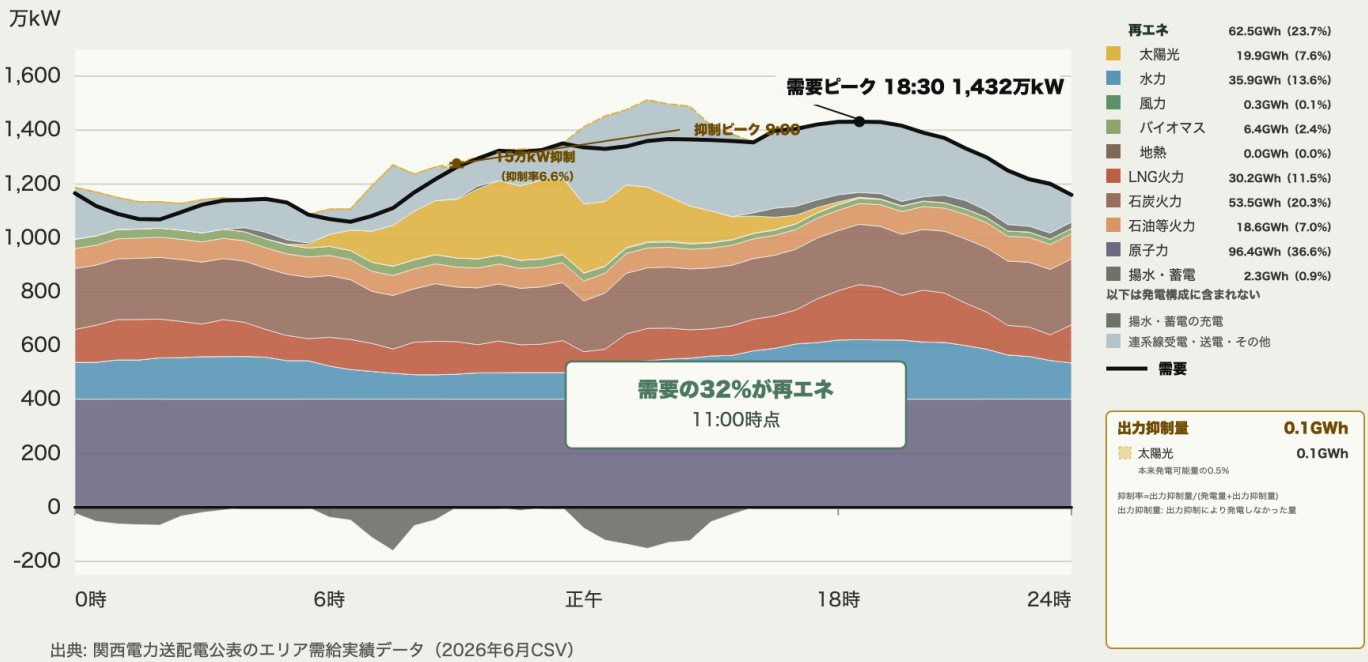
北陸は、太陽光ピーク81万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は60.6%だった。

2026年6月14日の供給実績

関西エリア

再エネ
62.5GWh
（発電電力量ベース23.7%）

関西エリア 2026年6月14日の供給実績



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
263.4GWh

需要ピーク
18:30、1,432万kW

連系線・その他
46.2GWhの受電

揚水・蓄電の充電
8.1GWh

出力抑制
0.1GWh

概況

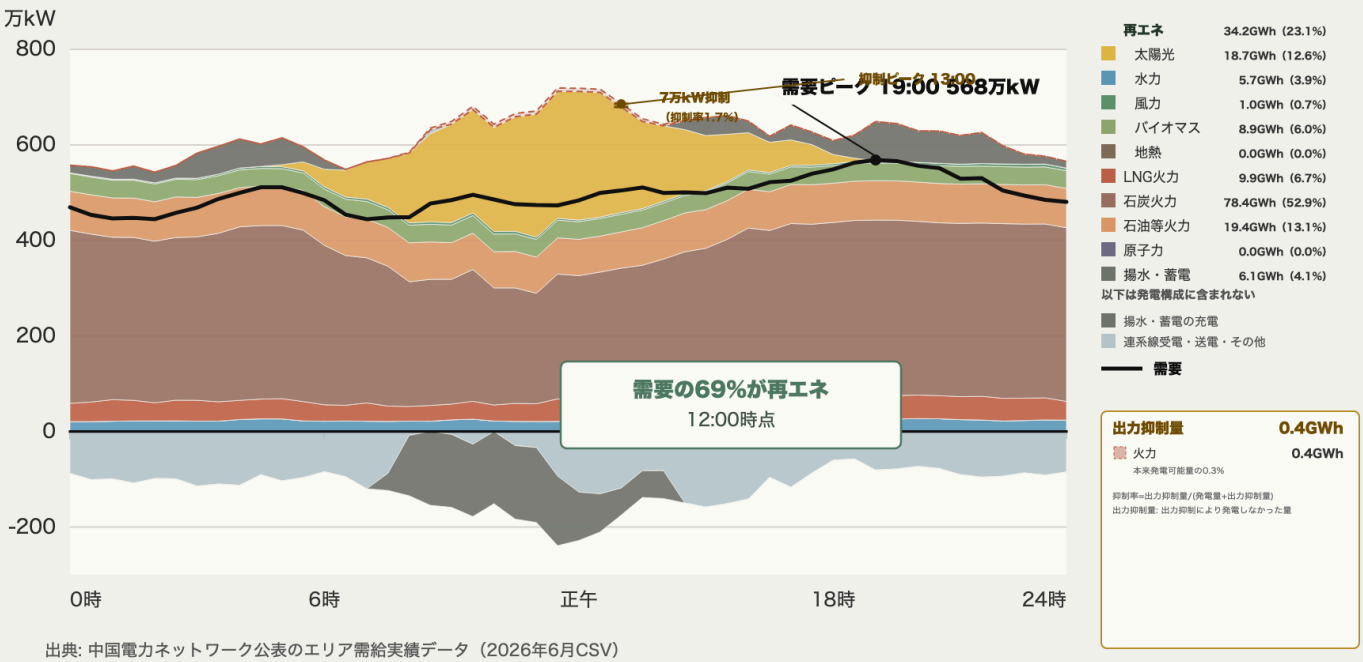
関西は、太陽光ピーク292万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は31.8%だった。

2026年6月14日の供給実績

中国エリア

再エネ
34.2GWh
（発電電力量ベース23.1%）

中国エリア 2026年6月14日の供給実績



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
148.0GWh

需要ピーク
19:00、568万kW

連系線・その他
21.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電
7.9GWh

出力抑制
0.4GWh

概況

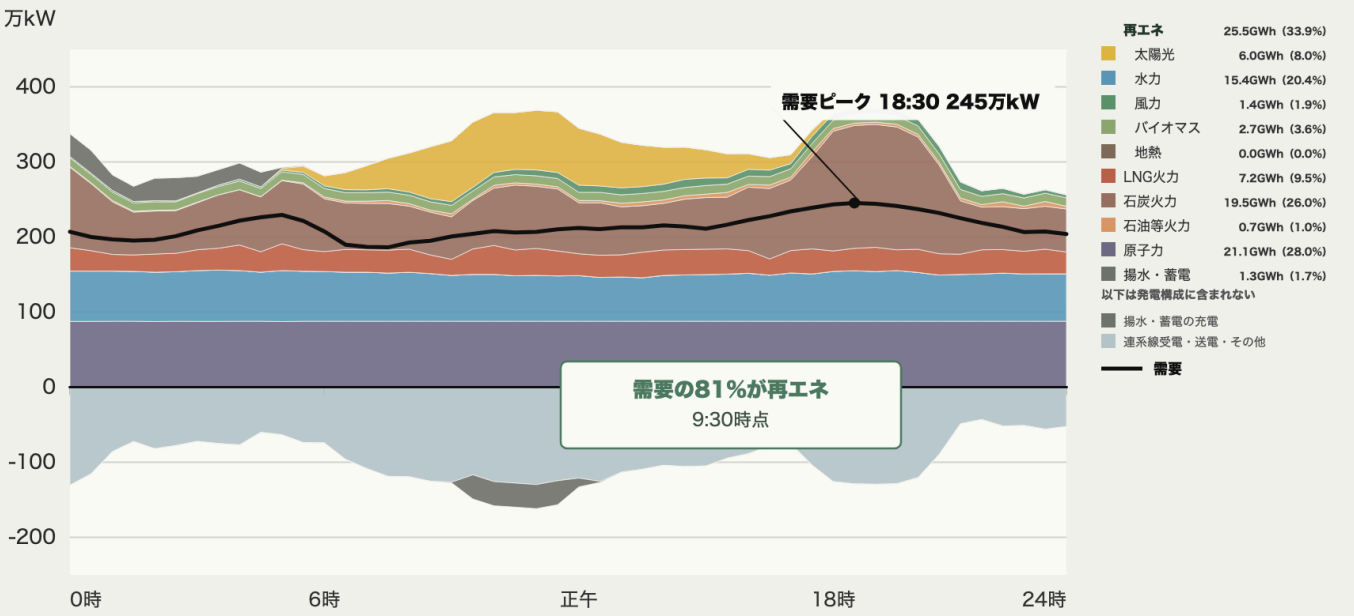
中国は、太陽光ピーク269万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は69.3%だった。

2026年6月14日の供給実績

四国エリア

再エネ
25.5GWh
（発電電力量ベース33.9%）

四国エリア 2026年6月14日の供給実績



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
75.3GWh

需要ピーク
18:30、245万kW

連系線・その他
23.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.9GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

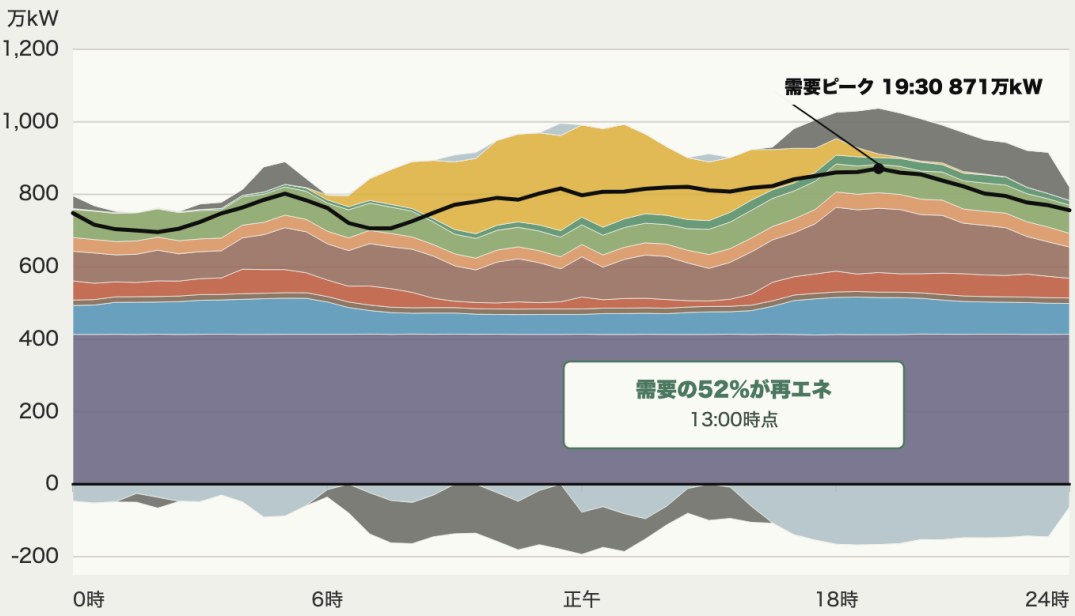
四国は、太陽光ピーク87万kW、風力ピーク11万kWで、時間別の再エネ最大需要比は80.8%だった。

2026年6月14日の供給実績

九州エリア

再エネ
63.5GWh
（発電電力量ベース29.3%）

九州エリア 2026年6月14日の供給実績



発電構成比
総発電電力量: 217GWh
（2,166万kWh）

再エネ	63.5GWh (29.3%)
太陽光	20.4GWh (9.4%)
水力	18.9GWh (8.7%)
風力	3.6GWh (1.7%)
バイオマス	17.0GWh (7.9%)
地熱	3.6GWh (1.7%)
LNG火力	10.1GWh (4.7%)
石炭火力	26.9GWh (12.4%)
石油等火力	8.8GWh (4.1%)
原子力	99.3GWh (45.8%)
揚水・蓄電	8.0GWh (3.7%)

以下は発電構成に含まれない
揚水・蓄電の充電
連系線受電・送電・その他
需要

出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
216.6GWh

需要ピーク
19:30、871万kW

連系線・その他
17.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電
11.1GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

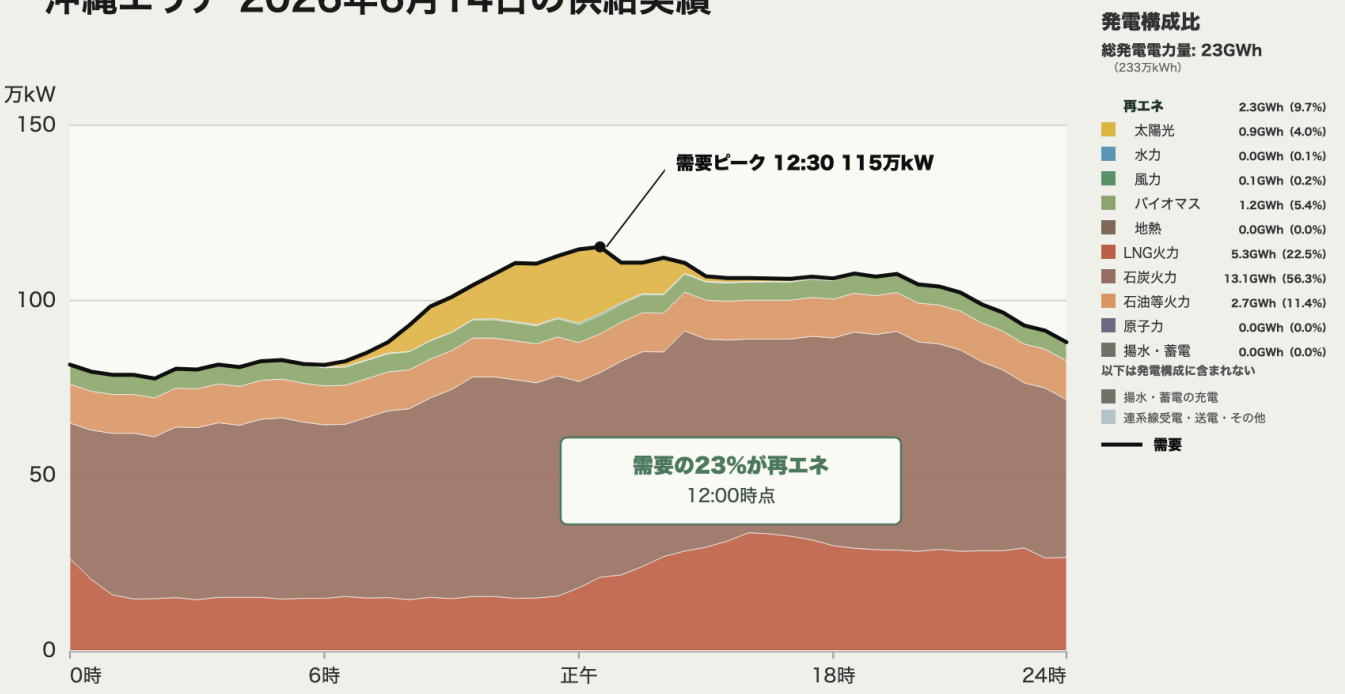
九州は、太陽光ピーク272万kW、風力ピーク28万kWで、時間別の再エネ最大需要比は52.2%だった。

2026年6月14日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
2.3GWh
（発電電力量ベース9.7%）

沖縄エリア 2026年6月14日の供給実績



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
23.3GWh

需要ピーク
12:30、115万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク21万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は23.3%だった。